SAKIDORI FRANCE 2017

～フランスの最新情報をいち早くお届けするフランスワークショップ～

AIRFRANCE

france.fr

TOP FRENCH CITIES

トップ・フレンチ・シティーズ、
国際的フランス都市のネットワーク

フランスの主要都市、首都圏の大部分は相乗効果の為、アトゥー・フランスとタッグを組んでいます。**トップ・フレンチ・シティーズ**の名で団結し、遺産、止まらない文化、歴史、創造エネルギーと《フランス流》生活の美学を更に輝かせる目標を掲げています。

列車交通網の充実により、これらの都市はパリからまたは都市間でのスピーディーなアクセスが可能になっています。各地方の玄関口である事から、豊かな宿泊キャパシティを誇り、都市滞在ならではの歴史と現代の融合、文化、出会い、美食、ショッピング、夜の楽しみなど皆様の期待に答えられる要素が盛りだくさんです。幾千の歴史が刻まれた建物、伝統、トップ・フレンチ・シティーズこそがフランスを象徴するイメージと言っても過言ではありません。

皆様周知のブランドになっている観光地パリ、プロヴァンス、コートダジュール、シャンパーニュ、ノルマンディに負けず劣らず、**トップ・フレンチ・シティーズ**は創造性とエレガンスを備えた観光素材なのです。

ごあいさつ

日本の旅行業界の皆様、

謹んでSAKIDORI FRANCE 2017の開催のご報告を申しあげます。

2016年は日本人観光客の方々による治安の懸念も見られ、フランスの観光にとって歴史に残る非常に厳しい年でございましたが、皆様のご助力により今年は順調に回復の一途をたどっております。

また、この現状に一役買っているのは、依然として様々なメディアに取り上げられている我が国の美食やワイン、文化や史跡遺産などの常に変わらない魅力ではないでしょうか。
多様化や現代化を続ける旅行商品、オンラインメディアにおけるフランスの存在意義等、我々はこれらをさらに活用し、観光客に対して、今フランスに行く意義、常に変わり続けるフランスの旬の魅力をしっかりと意識付ける必要があると感じています。

今までもこの先も、弊機構はフランス旅行回復の為に努力を惜しまず努めてまいりたいと思います。

また、このような機会にフランス旅行のご送客強化を目指して旅行業界の皆様と一緒にお仕事ができることは我々にとって大変な喜びでございます。
観光における日本市場回復のため、弊機構スタッフ、フランスパートナーをどうぞお役立て下さい。

2017年5月30日

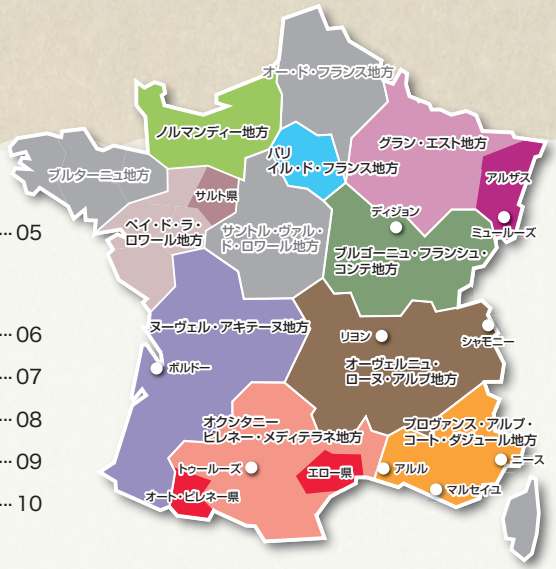
フランス観光開発機構
在日代表およびアジア・太平洋・中東陸統括責任者
フレデリック・マゼンク

お問い合わせ ATOUT FRANCE フランス観光開発機構 プロモーション担当
Email : marketing.jp@atout-france.fr www.france.fr

本カタログ内に記載された情報は予告なく変更される場合があります。最新の内容を都度ご確認くださいますようお願い申しあげます。
フランス観光開発機構では情報の完全性・正確性に対して一切の責任を負いません。

france.fr

目次
SOMMAIRE



ノルマンディー地方
ノルマンディー地方観光局 …… 05
NORMANDY TOURIST BOARD

パリ イル・ド・フランス地方
ヴェルサイユ観光局 …… 06
VERSAILLES TOURIST OFFICE
ヴェルサイユ宮殿 …… 07
CHATEAU DE VERSAILLES
パリ空港公団 …… 08
PARIS AIRPORT
ホテル・レジーナ・パリ …… 09
HOTEL REGINA PARIS
ギャラリー・ラファイエット …… 10
GALERIES LAFAYETTE

グラン・エスト地方
アルザス地方観光局 …… 11
ALSACE BUSINESS AND TOURISM DEVELOPMENT ORGANIZATION
ミュールーズ観光局 …… 12
TOURIST OFFICE OF MULHOUSE ALSACE
ソフィテル ストラスブール グランド イル …… 13
SOFITEL STRASBOURG GRANDE ILE

ペイ・ド・ラ・ロワール地方
サルト県経済・観光開発公社 …… 14
SARTHE DEVELOPPEMENT

ブルゴーニュ・フランシュ・コンテ地方
ブルゴーニュ・フランシュ・コンテ地方観光局 …… 15
BOURGOGNE FRANCHE-COMTE TOURISME
ディジョン観光局 …… 16
DIJON BURGUNDY TOURIST OFFICE

オーヴェルニュ・ローヌ・アルプ地方
オーヴェルニュ・ ローヌ・アルプ地方観光局 …… 17
AUVERGNE-RHONE-ALPES TOURISM
シャモニー観光局 …… 18
CHAMONIX MONT-BLANC
リヨン観光会議局 …… 19
LYON TOURISM AND CONVENTIONS
ソフィテル リヨン ベルクール …… 20
SOFITEL LYON BELLECOUR
メルキュール・リヨン・サントル・シャトー・ペラーシュ …… 21
MERCURE LYON CENTRE CHATEAU PERRACHE

ヌーヴェル・アキテーヌ地方
ヌーヴェル・アキテーヌ地方観光局 …… 22
NEW-AQUITAINE, SOUTHWEST FRANCE
ボルドー観光会議局 …… 23
BORDEAUX TOURISM & CONVENTIONS

プロヴァンス・アルプ・コート・ダジュール地方
プロヴァンス・アルプ・コート・ダジュール地方観光局 …… 24
PROVENCE ALPES COTE D'AZUR TOURISM
ニース観光会議局 …… 25
NICE CONVENTION AND VISITORS BUREAU
ホテル・エリントン・ニース・サントル**** …… 26
HOTEL ELLINGTON NICE CENTRE ****
スプレンディッド ホテル&スパ - グノー ホテル ニース …… 27
SPLENDID HOTEL & SPA NICE - GOUNOD HOTEL NICE
マルセイユ観光会議局 …… 28
MARSEILLE TOURIST OFFICE AND CONVENTION BUREAU
マルセイユ・プロヴァンス空港 …… 29
MARSEILLE PROVENCE AIRPORT
アルル観光局 …… 30
ARLES CAMARGUE TOURISM

オクシタニー ピレネー・メディテラネ地方
オクシタニー ピレネー・メディテラネ地方観光局 …… 31
OCCITANIA PYRENEES-MEDITERRANEAN TOURIST BOARD
エロー県観光局 …… 32
HERAULT TOURISME BOARD - DESTINATION LANGUEDOC
トゥールーズ観光局 …… 33
SO TOULOUSE
オート・ピレネー県観光局 …… 34
DESTINATION PYRENEES

フランス全土
アコーホテルズ …… 35
ACCORHOTELS
レイルヨーロッパ …… 36
RAIL EUROPE JAPAN
クロワジー・ヨーロッパ …… 37
CROISIEUROPE - RIVER CRUISES -
エールフランス航空 …… 38
AIR FRANCE

NORMANDY TOURIST BOARD
ノルマンディー地方観光局

©Kanuman shutterstock.com

[2017年]
● **ル・アーヴル市制500年記念―2017年5月27日～11月5日**
ユネスコ世界遺産の街、ル・アーヴルは2017年に市制500周年を迎えます。多くの記念事業が予定されており、「ル・アーヴルで夏を 2017 (Un été au Havre 2017)」と銘打ち、市内のランドマークとなるようなスポットや知られざる穴場を会場に、5ヶ月もの間、美術展をはじめとするイベントが次々と行われます。有名アーティストたちによって、恒久的な作品、あるいはイベント後には撤去される作品なども制作される予定で、ル・アーヴルに新たな視点をもたらしてくれるはずです。市内や港が芸術で盛り上がることでしょう。
www.uneteauhavre2017.fr/en

[2019年]
● **船の祭典、アルマダ―2019年6月6日～16日**
華やかな大型船が数多く集合する船の祭典、アルマダ（Armada）。セーヌ河河岸に7キロにわたって50隻以上もの船が停泊し、無料で見学することが可能です。ルーアンでアルマダが開催されるようになって30年。それを記念するコンサートや花火など、数多くのイベントも楽しめます。
www.armada.org

[2020年]
● **ノルマンディー印象派フェスティバル―2020年4月～9月**
3年おきに開催されるノルマンディー印象派フェスティバル（Le Festival Normandie Impressionniste）。現代アート、音楽、演劇、ダンス、写真、映画、音と光のスペクタクル、ピクニックランチ、ダンスホールでのイベントなど、印象派をさまざまな角度から捉える試みをしています。第4回の開催となる印象派フェスティバルでお楽しみください。
www.normandie-impressionniste.eu

©Frank Godard CRT Normandie

©GeorgesKyrillos - Fotolia.com atmospheric

©Fotolia.com - Alexey Kuznetsov

お問い合わせ
NORMANDY TOURIST BOARD
14 rue Charles Corbeau 27000 Evreux　Tel : +33 (0)2 32 33 79 00
www.normandy-travel-trade.com

担当者

Edouard VALERE
エドゥアール・ヴァレール
マーケティング部長
Tel : +33 (0)2 32 33 07 07
e.valere@normandie-tourisme.fr

観光局

VERSAILLES TOURIST OFFICE
ヴェルサイユ観光局

VERSAILLES TOURISME — TOP FRENCH CITIES

©Mairie de Versailles

- 大厩舎内の馬車ギャラリーが再オープンとなり、火曜から日曜の午後に無料でご見学いただけます。小厩舎内の彫刻とムラージュのギャラリーも必見です。
- ジャンピング・ド・ヴェルサイユ：初の開催となる馬の障害馬術の世界大会です。（2017年5月4日～7日）
- モリエール月間：6月中にヴェルサイユの町のいたるところでアマチュアによる劇と音楽が開催されるイベントです。
- レストラン情報：ヴェルサイユ宮殿内『オール・アラン・デュカス』、サン・ルイ地区、オープンからたったの9ヶ月で星を獲得した『ラ・ターブル・デュ・11』、ルイ13世から16世の時代へタイムスリップできる劇場レストラン『レミニセンス』
- コスチューム&シャトー：タイムスリップ写真館でフランスならではの思い出の写真はいかがですか。

©Jean-Marc Manaï château de Versailles

©Costumes et Château Saint Louis

©Appawoosa

お問い合わせ
VERSAILLES TOURIST OFFICE
1 bis rue du jeu de Paume 78000 Versailles　Tel : +33 (0)1 30 21 66 86
http://en.versailles-tourisme.com/

来日者＆プレス担当者

Corinne GUENIOT
コリンヌ・ゲニオ
プロモーション マネージャー
cgueniot@ot-versailles.fr

担当者
Stéphanie KOCH
ステファニー・コッシュ
団体商品担当
Tel : +33 (0)1 30 21 24 95
groupes@ot-versailles.fr

観光局

CHATEAU DE VERSAILLES
ヴェルサイユ宮殿

CHÂTEAU DE VERSAILLES

©Drive Productions

- 2017年5月30日から9月24日まで、大トリアノン宮殿にて「ピョートル大帝、フランスを訪れたツァーリ*Pierre le Grand, un tsar en France*」展を開催。国立ヴェルサイユ宮殿美術館Musée national des châteaux de Versailles et de Trianonとサンクトペテルブルグにあるエルミタージュ美術館の特別提携により実現した本展は、130点を超える作品を通じて、ルイ15世の治世初期を飾る外交、文化上の一大イベントの一つ、ピョートル大帝のフランス訪問に光をあてます。
- ヴェルサイユ宮殿では王室オペラ劇場や王室礼拝堂など、比類のない素晴らしい空間でオペラ、コンサート、ガラパーティー、バレエを数多く開催。プログラムは、「アフリカの間」および「クリミアの間」にて2016年11月29日から2017年3月26日まで開催された「宮廷における祝宴と娯楽*Fêtes et Divertissements à la Cour*」展を反映した内容となっています。
- 毎週土曜日と日曜日は、バルタバスが率いるヴェルサイユ馬術アカデミーが馬術、歌、剣術、弓道、ダンスを組み合わせたショー「騎手の道*La Voie de l'écuyer*」を上演します。アカデミーではまた、歴史ある厩舎の自由見学やガイド付き見学を受け付けています。
- 王の大厩舎にある「馬車のギャラリー Galerie des Carrosses」ではヨーロッパ屈指の規模を誇る馬車のコレクションを展示。ギャラリーは火曜日～日曜日の午後に一般公開されています。
- デュフール棟Pavillon Dufourの2階にあるカフェ「オールOre」は、フランスのエスプリが効いたエレガントでコンテンポラリーなカフェ。巨匠アラン・デュカスが提案する伝統的なフランス料理のほか、軽食やスイーツが楽しめます。

©EPV-Jean-Marc_Manai

©EPV-Christian Milet

©EPV-Christian Milet et Thomas Garnier

お問い合わせ
CHATEAU DE VERSAILLES
RP834 78008 Versailles Cedex　Tel : +33 (0)1 30 83 78 00
www.en.chateauversailles.fr

担当者

Christophe DIDIER
クリストフ・ディディエ
商業展望担当
Tel : +33 (0)1 30 83 53 95
christophe.didier@chateauversailles.fr

プレス担当者
Violaine SOLARI
ヴィオレーヌ・ソラリ
広報担当
presse@chateauversailles.fr

空港

PARIS AIRPORT
パリ空港公団

PARIS AÉROPORT

©Paris Airport「ターミナル 2」

パリ空港には、ラグジュアリーなファッションやジュエリーから、スタイリッシュなレストランやミュージアムまで、パリの魅力がぎっしりと詰まっています。すべての商品が免税価格でショピングできるのもうれしいポイントです。パリならではのブランドとサービスで最高の思い出を。

【免税ショッピング】 1,000以上のブランドが1ユーロから免税価格でお買い求めいただけます。書類への書き込み、カウンターでの押印など、面倒な手続きは一切不要。パリ旅行最後のショッピングを、心ゆくまでお楽しみください。

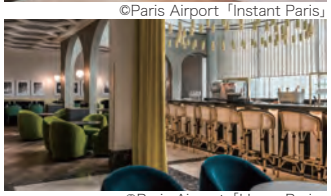
【Instant Paris】 エコノミークラスの方でも利用できる無料の乗り継ぎラウンジがシャルル・ド・ゴール空港ターミナル2にオープン。まるでパリ市内にいるような快適なひとときを過ごせます。

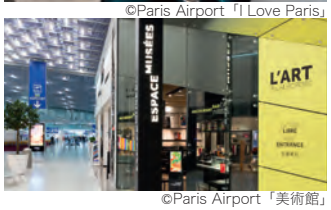
【ミュージアム・スペース】 パリ有数の美術館・博物館と提携して、半年ごとに新しい展示を開催しています（入場無料、現在はピカソ展）。ご帰国前にすてきなアートに触れてみませんか？

【本格グルメ】 本格フレンチがリーズナブルな価格で楽しめるミシュラン・シェフGuy Martinのレストラン「I Love Paris」をはじめ、パリ空港ではさまざまなグルメをご提供しています。フライトまでの時間を優雅にお過ごしください。

■旅行代理店の皆様へ
お得な特典をご用意しております。詳しくはパリ空港公団のブースにお越しいただくか、下記にお問い合わせください。

©Paris Airport「Instant Paris」


©Paris Airport「I Love Paris」



©Paris Airport「美術館」

お問い合わせ
PARIS AIRPORT
291, boulevard Raspail – 75675 Paris　Tel : +33 (0)1 43 35 71 93
Quitterie.BERESNIKOFF@adp.fr　http://int.aeroportsdeparis.fr/ja/

担当者

Hisae KAWASAKI
川崎 久恵
コンサルタント
Tel : 03-6407-9047
h.ando@rcs-advertising.com

担当者

Joseph GUMMER
ジョゼフ・ガマー
コンサルタント
j.gummer@rcs-advertising.com

プレス担当者
Jérome LANDRAS
ジェローム・ランドラ
プレス担当
jerome.landras@adp.fr

ホテル

HOTEL REGINA PARIS
ホテル・レジーナ・パリ

REGINA PARIS

© Hotel Regina Paris

- パリの中心地、ルーヴル美術館やチュイルリー公園の向かいにあり、オペラ座も徒歩圏内の好立地ホテルです。都会のど真ん中でありながら、Quiet Hotel Room®のラベルを獲得すると同時に、コンデナスト・トラベラーでは「世界で最も静かなホテル」として紹介されています。
- 32室のスイートを含む全99室の5つ星のホテルで、2015年に全面改装されています。
  全ての客室はバスタブ付き、ダブル、またはツイン仕様です。エッフェル塔ビューのお部屋もございます。
- 英国スタイルのバー、ワイン・バー、フランス料理レストラン、そして中庭テラスはパリの中心ながら安らぎのひと時を提供しています。
- プリファードホテルズ&リゾーツLVXコレクションのメンバーホテルです。
- 同グループのル・マジェスティックホテル&スパはシャンゼリゼや凱旋門に近いクラシック・コンテンポラリー・スタイルのブティックホテルです。
- 同グループのホテル・ラファエルはそれぞれ異なる伝統的内装のプライベート空間が自慢のホテルで、7階のレストラン、バー、テラスからはパリの360°パノラマをお楽しみいただけます。

©SA Les Hotels Baverez

©SA Les Hotels Baverez

©SA Les Hotels Baverez

お問い合わせ
HOTEL REGINA PARIS
2, Place des Pyramides - 75001Paris　Tel : +33 (0)1 42 60 31 10
reservation@regina-hotel.com　www.regina-hotel.com

担当者

Cristiano MORELLI
クリスチアーノ・モレリ
コマーシャル&マーケティング・ディレクター
Tel : +33 (0)6 37 08 65 42
cristiano.morelli@hotels-baverez.com

GALERIES LAFAYETTE
ギャラリー・ラファイエット

● ショッピングを楽しめる最高の場所　ギャラリー・ラファイエット　パリ・オスマン
パリの中心部に位置し、売場総面積7万㎡を誇る百貨店。ギャラリー・ラファイエットはパリジャン・エレガンスのシンボルであり、リーズナブルなものからラグジュアリーな商品まで、3500を超えるブランドをお取り扱いしています。

● 店内レストラン
世界的に人気のある有名店をはじめ、ギャラリー・ラファイエットだけでお楽しみいただけるコンセプトのレストランも提案しています。

● 12%免税
ギャラリー・ラファイエット・パリ・オスマン本店で、1日のお買い上げ合計金額が175.01ユーロ以上の場合（ル・グルメ、サービス料、galerieslafayette.comの商品を除く）、12%が免税になる（食料品、書籍など免税率が異なる商品有り）書類を商品購入日に作成しています。

● 無料ファッションショー（要予約）
人気ブランドの最旬トレンドを捉える絶好の機会。プロのモデルによる、ギャラリー・ラファイエットのファッションセレクションをご覧いただけます。

● クリスマス・イルミネーション
11月上旬よりクリスマス・イルミネーションが始まります。本館ドーム下の巨大クリスマスツリーやショーウインドウをお楽しみいただけます。

お問い合わせ　GALERIES LAFAYETTE
27 rue de la Chausée d'Antin TSA 441000 - 75446 Paris Cedex 09　Tel : +33 (0)140 23 52 01
haussmann.galerieslafayette.com/EN/

担当者

Arnaud KAMPHUIS
アルノー・カンプハイス
海外セールスマネージャー
akamphuis@galerieslafayette.com

ALSACE BUSINESS AND TOURISM DEVELOPMENT ORGANIZATION
アルザス地方観光局

- 多様な文化、芸術、美食、ワイン、自然…魅力あふれるアルザスはグラン・エスト地方に属します。冬のクリスマスマーケットの賑わいは、今や皆様周知のイベントでしょう。
  まだまだ奥深いアルザスの魅力をどうぞ発見しにお越し下さい！
- 新市街の町並みがユネスコ世界遺産登録を目指しています。
- ストラスブールトラムが隣国ドイツまで延線いたしました。
- リクヴィルはチームヨーロッパの欧州のプロフェッショナルが選ぶ、ヨーロッパの美しい村30選に選ばれております。
- 9月10月の葡萄狩り体験、料理教室、ビール工場見学、チョコレート街道などの体験型アクティヴィティ満載。
- 2500km近くののサイクリングロードを誇るアルザス。3つのEuroVéloRoute（欧州自転車道路網）がアルザスを経由しています。EuroVélo 5：ロンドン→ローマ、EuroVélo 6：大西洋→黒海、EuroVélo 15：北海→スイス・アルプス

  http://www.cyclinginalsace.com/en
  www.experience.alsace/jp

©CRTA Zvardon

©CRTA Zvardon

©CRTA Zvardon

お問い合わせ　ALSACE BUSINESS AND TOURISM DEVELOPMENT ORGANIZATION
Château Kiener - 24, rue de Verdun - F - 68000 Colmar　Tel : +33 (0)0389 298 113
www.tourisme-alsace.com/en

担当者

Jean-Christophe HARRANG
ジャン＝クリストフ・アラン
欧州外-観光プロモーション シニア マネージャー
jc.harrang@alsace.com

観光局

TOURIST OFFICE OF MULHOUSE ALSACE
ミュールーズ観光局

#VISIT MULHOUSE L'ALSACE CRÉATIVE — TOP FRENCH CITIES

©OTC Mulhouse

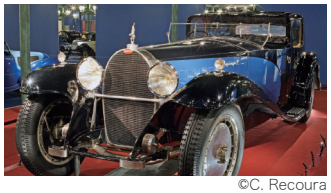
アルザス地方のクリエイティブな街、ミュールーズ

ライン河とヴォージュ山塊に挟まれ、フランス、ドイツ、スイス三国の国境が接する場所にあるミュールーズの自慢は地の利のよさ。アルザス地方の魅力を存分に味わいつつ、スイスとドイツにも足をのばせる欲張りな旅が可能です。

世界的な名声を誇る各種ミュージアム（国立自動車博物館Cité de l'Automobile - シュルンプ・コレクションCollection Schlumpf）、フランス屈指の歴史を誇るミュールーズ動植物園、魅力あふれる歴史地区など、ミュールーズとその周辺地域には、この街をアルザス屈指の旅のデスティネーションとする強力な切り札が揃っています

2018年10月12日から14日まで世界盆栽会議 BCI WORLD CONVENTION 2018当地で開催されるのを機に、ミュールーズと周辺地域では2018年の年間を通じて日本に関連するさまざまなイベントが予定されています。

www.world-bonsai-mulhouse.fr


©C. Recoura

©B.Buhrer

©OTC Mulhouse

お問い合わせ
TOURIST OFFICE OF MULHOUSE ALSACE
1 avenue Robert Schuman F - 68100 Mulhouse　Tel : +33 (0)3 89 35 48 48
www.tourisme-mulhouse.com/JA/homu.html

来日者

Marie GARCIN ZAITER
マリー・ガルサン＝ザイテール
局長
Tel : +33 (0)3 89 35 47 48
mgarcinzaiter@tourisme-mulhouse.com

担当者
Nathalie BIRLING
ナタリー・ビルリング
プロモーション担当
Tel : +33 (0)3 89 35 48 43
nbirling@tourisme-mulhouse.com

プレス担当者
Clémence SAYCOCIE
クレマンス・セコシー
コミュニケーション&プレス担当
Tel : +33 (0)3 89 35 47 43
csaycocie@tourisme-mulhouse.com

ホテル

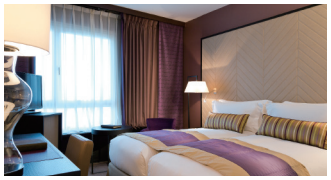
SOFITEL STRASBOURG GRANDE ILE
ソフィテル ストラスブール グランド イル

SOFITEL HOTELS & RESORTS STRASBOURG GRANDE ILE

絶好のロケーション！

- UNESCOの世界遺産に登録されている市内歴史地区の中心部
- アルザスワイン街道まで20分
- ドイツ国境に位置し、スイスからもすぐ
- パリからTGV（高速列車）で1時間48分！

フランス東部随一のロマンチックな街、ストラスブールの中心部にありながらも静かな落ち着いた佇まいを呈する当ホテル。コスモポリタンな雰囲気、最上のサービス、洗練されたインテリア、ホテル内にある素晴らしいブドウ畑が、ゴージャスなこのホテルにほかとは一味も二味も違うユニークな魅力を授けています。部屋数は150室で、うち68室がバスタブ付きのツインルーム。ストラスブールの歴史と文化の中心部に位置し、千年の歴史をもつ大聖堂、有名なプティット・フランス地区、各種ミュージアムやブティックなどまですぐという理想的な立地を誇ります。



お問い合わせ
SOFITEL STRASBOURG GRANDE ILE
4, place Saint Pierre le Jeune 67000 Strasbourg　Tel : +33 (0)3 88 15 49 00
http://www.sofitel.com/gb/hotel-0568-sofitel-strasbourg-grande-ile/index.shtml

担当者

Carine KIENLE
キャリーヌ・キーンレ
セールス&マーケティング　ディレクター
Tel : +33 (0)3 88 15 49 40
carine.kienle@sofitel.com

SARTHE DEVELOPMENT
サルト県経済・観光開発公社

©MAXIME OUDOUX

- ル・マン24時間レース、世界で最も神話的自動車耐久レースを体感しましょう！
- プランタジネット朝の城塞都市とそのヨーロッパ最古のガロ・ローマ要塞は世界ユネスコ遺産登録を要請しています。
- 歴史遺産は稀に見る豊かさを誇り、46の城と2つの修道院が観光できます。
- 豪華な古城ホテルでは所有者の伯爵、伯爵夫人が暖かく迎えてくれます。
- 豪華サファリ体験！ 園内のロッジでは宿泊もできグリズリーやホワイトタイガーを覗けます。

©Chateau du Lude – J.P.Berlose

©Muraille Cité Plantagenet – Guy Durand

©Safari Lodge Zoo de la Flèche

お問い合わせ
SARTHE DEVELOPPEMENT
31 rue Edgar Brandt - 72000 Le Mans　Tel : +33(0)2 72 881 881
www.sarthe-tourism.co.uk

来日者

Jean-Jacques FOIGNET
ジャン＝ジャック・フォワネ
マネージング・ディレクター
jj.foignet@sarthe-developpement.com

担当者
Isabelle GUET
イザベル・ギュエ
商品開発担当
Tel : +33 (0)2 72 881 874
i.guet@sarthe-developpement.com

プレス担当者
Maxime GUILLON
マキシム・ギヨン
広報担当
m.guillon@sarthe-developpement.com

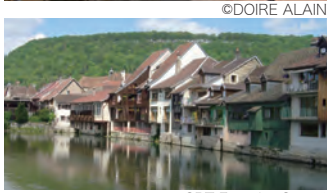
BOURGOGNE FRANCHE-COMTE TOURISME
ブルゴーニュ・フランシュ・コンテ地方観光局

©DOIRE ALAIN

ブルゴーニュ・フランシュ・コンテで、ヨーロッパでも有数のバラエティ豊かな観光を、お楽しみください！

- なんといっても世界的名声を誇るワインとグルメ（星付きレストラン多数）：地方独特のおいしい食材・料理をお楽しみいただけます。
- ユネスコ世界文化遺産 + 歴史的建造物：世界遺産は、ヴェズレーの教会と丘、ブルゴーニュのブドウ畑のクリマ、ロンシャンの礼拝堂など計7カ所。
- 自然と文化が調和する独自の景観：美しいワイン畑の風景で心を癒し、ダイナミックな山間部でネイチャーツーリズムを満喫。
- スピリチュアルスポット、おしゃれな街、かわいい村など観光・ショッピングの魅力がいっぱい。
- たくさんの体験型アクティビティ：ワインテイスティング、チーズ工房（ワインとのマリアージュ）、トリュフ狩り、クッキングスクール、リバークルーズ、ハイキング、サイクリング、スキー、湖水セーリング、乗馬などなど。

©DOIRE ALAIN


© CRT Franche Comté

©Alain Doire　CRT Bourgogne

お問い合わせ
BOURGOGNE FRANCHE-COMTE TOURISME
5 AVENUE GARIBALDI 21000 Dijon　Tel : + 33 (0)3 80 280 291
www.burgundy-tourism.com　http://en.franche-comte.org

担当者

佐藤　昌
日本市場コンサルタント

担当者

Emmanuelle HEZARD HERVIEU
エザール＝エルヴィユ・エマニュエル
プロモーションコマーシャル部長
e.hezardhervieu@bfctourisme.com

プレス担当者
Véronique BEIGENGER
ヴェロニック・ベジャンジェール
プレス担当
v.beigenger@bfctourisme.com

DIJON BURGUNDY TOURIST OFFICE
ディジョン観光局

grand DIJON OFFICE DE TOURISME — TOP FRENCH CITIES

©Office de Tourisme du Grand Dijon Maxence

● 世界遺産の街
ディジョンの歴史保護区の面積は97ヘクタール。当保護区を含むブルゴーニュ地方のブドウ栽培地域（クリマ）がUNESCOの世界遺産に登録されています！

● 美食の都
ミシュランの星をもつレストラン５軒のほか、数十軒の評判のレストランが鎬を削っています。有名な郷土料理やマルシェも魅力。５月から９月まで中央市場（レ・アール）でブランチが楽しめます。

● ワインの名産地「コート・ド・ニュイ」への玄関口
「ブルゴーニュのシャンゼリゼ」の異名を誇るワイン街道「ルート・デ・グラン・クリュ・ド・ブルゴーニュ Route des Grands Crus de Bourgogne」はここディジョンから始まります！

● ディジョンを楽しむ旅のアイディア
フィリップ善良公の塔、街のシンボル「フクロウ」のプレートをたどる市内観光、モーゼの井戸、セグウェイを使った散策、ガイド付き見学、ワイナリーでの試飲など盛りだくさん！

©Office de Tourisme de Dijon - Michel_Joly

©Office de Tourisme de Dijon - Michel_Joly

©M. Jol

お問い合わせ
DIJON BURGUNDY TOURIST OFFICE
11 rue des forges 21000 Dijon Tel : +33 (0)3 80 44 11 57
www.destinationdijon.com/en

担当者

Thomas DESMURS
トマ・デミュール
プロモーション コマーシャル マネージャー
Tel : +33 (0)6 84 03 37 09
tdesmurs@ot-grand-dijon.com

プレス担当者
Florence BUCCIACCHIO
フロランス・ブチャシオ
広報マネージャー
fbucciacchio@ot-grand-dijon.com

AUVERGNE-RHONE-ALPES TOURISM
オーヴェルニュ・ローヌ・アルプ地方観光局

Auvergne Rhône-Alpes Tourisme

©Christian Martelet

ブルゴーニュ地方とプロヴァンス地方に挟まれ、スイスとイタリアとの国境に位置するオーヴェルニュ・ローヌ・アルプ地方の魅力は、なんといってもバライティーに富んだ壮大な景色。フランス広しといえども、一度の旅でこれほど美しく、これほど多様な風景に出会える場所はここだけです！

- ８つのUNESCO世界遺産と22の「フランスの最も美しい村」
- アウトドアやハイキングに理想的
- エヴィアンやヴィシーなど、世界的に名高い温泉リゾート
- 新たに登録された世界遺産「ル・コルビュジエの建築作品」
  http://sitelecorbusier.com/
  http://www.couventdelatourette.fr/
- ル・ピュイ・アン・ヴレの大聖堂と街の各種歴史建造物および記念碑をライトアップして繰り広げる音と光のスペクタクル、「ル・ピュイ・ド・リュミエールle Puy de Lumières」
  www.auvergne-tourisme.info/articles/puy-de-lumieres-877-1.html
- ミシュラン2ツ星シェフ、ジャン・シュルピスがタロワールのオーベルジュ「ペール・ビーズPère Bise」を買い取り、リニューアルオープン
  http://jeansulpice.com/perebise/

©Stephane de Bourgies

©S. Maviel

©CRDT Auvergne – OLIVIER Luc

お問い合わせ
AUVERGNE-RHONE-ALPES TOURISM
8 rue Paul Montrochet 69002 LYON Tel : +33 (0)4 26 73 31 59
www.inauvergnerhonealpes.com

担当者

Rachel GREGORIS
ラシェル・グレゴリス
海外マーケットマネージャー
Tel : +33 (0)4 26 73 31 67
r.gregoris@auvergnerhonealpes-tourisme.com

CHAMONIX MONT-BLANC
シャモニー観光局

●山あいにある小都会
年間を通じてにぎわう、アルプスの伝統が息づく小粋な町

●アクセスが簡単
ジュネーヴからたったの1時間

●歴史の宝庫
大切に守られている豊かな歴史遺産をもつ、数々の伝説と冒険に彩られたリゾート

●充実のスポーツアクティビティ
登山とアウトドアの中心地で、ハイカーや自然愛好家にとってまさに楽園

●雄大な眺め
モンブラン（4,810m）：年間400万人が訪れる観光客数世界第3位の自然サイト
感動のエクスカーション：氷河と高山が織り成す壮大な景色に気軽に会いに行く――エギュイーユ・デュ・ミディ（3,842m）、メール・ド・グラース、登山鉄道「モンブラン・トラムウェイ」など…

[新着情報]
3ツ星、4ツ星ホテル：3軒
4ツ星、5ツ星レジデンス：3軒
メール・ド・グラース（1,913m）に展望レストラン「パノラミックPanoramique」がオープン&リニューアルされた「モンタンベール・グランドホテルGrand-Hôtel du Montenvers」
モンブランの山裾で観光客に質の高いサービスを提供し、思い出に残る旅を楽しんでいただくため、シャモニーではつねに観光インフラの整備と改善に取り組んでいます！

©B.Delapierre

©GillesLansard

©C.Martelet

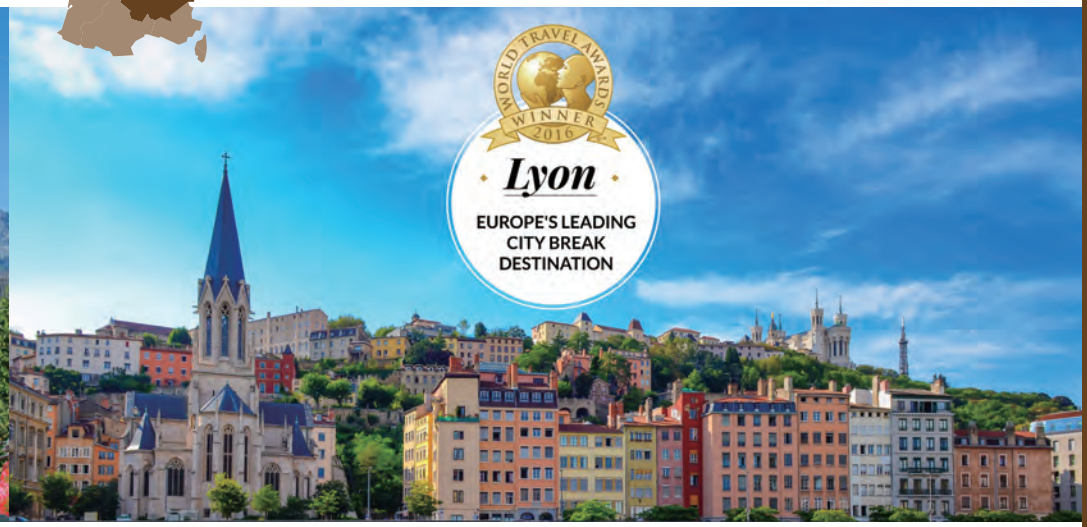
お問い合わせ
CHAMONIX MONT-BLANC
85 Place du Triangle de l'Amitié 74400 Chamonix Mont-Blanc Tel : +33 (0)450 53 00 24
http://www.chamonix.com/business-directory,175,en.html

担当者

Arnaud JAMSON
アルノー・ジェムソン
副局長&プロモーションマネージャー
Tel : +33 (0)450 53 23 33
promotion@chamonix.com

プレス担当者
Cécile BOUZARD
セシル・ブザール
コミュニケーションマネージャー
communication@chamonix.com

LYON TOURISME ET CONGRES
リヨン観光会議局



美食とUNESCO世界遺産の街、リヨン

「2016年ヨーロッパの週末に訪れたい街」第1位に輝いたリヨンは、フランス第2の大都会。にもかかわらず今なお人にやさしい、フランス流「暮らしの美学（アール・ド・ヴィーヴル）」を知るのにうってつけの街です。2000年の歴史を誇るリヨンは、美しい歴史地区、フランス美食文化の都としての名声、質の高い暮らしといったこの街を素晴らしい旅のデスティネーションにしている魅力を抱えており、それらを通じて毎年、世界中から訪れる数百万の観光客を魅了しています。

- 市の中心部全体が1998年、UNESCOの世界遺産に登録されました。
- 巨匠ポール・ボキューズの店を含む4,000軒を超えるレストランが集まっています。
- 『星の王子さま』の作者、アントワーヌ・ド・サン=テグジュペリの生誕地です。
- 12月に開催される「光の祭典Fête des Lumières」は世界的に有名です。

©Marie Perrin

©Marie Perrin

©Marie Perrin

お問い合わせ
LYON TOURISME ET CONGRES
Place Bellecour BP 2254 69214 Lyon cedex 02 Tel : +33 (0)4 72 77 69 69
info@lyon-france.com www.jp.lyon-france.com

担当者

Blandine THENET
ブランディーヌ・トゥネ
プロモーションマネージャー
Tel : +33 (0)4 72 77 73 98
bthenet@lyon-france.com

プレス担当者
Aïmée REATEGUI
アイメー・レアテギ
areategui@lyon-france.com

SOFITEL LYON BELLECOUR
ソフィテル リヨン ベルクール

SOFITEL HOTELS & RESORTS
LYON BELLECOUR

©Gilles Trillard

- スイートルームを含む164室の5ツ星ホテル。スパ、展望レストランでのご朝食、多種類のハーブティーやお茶をお楽しみ頂けるカフェなど、5星ならではの快適なサービスをご用意致しております。
- 光の街リヨンの中心地、ローヌ川沿いという最高の立地にある当ホテルは、ショッピング街や各種ミュージアムに近く、ワインの産地にも簡単アクセスでき、世界各国のお客様からご好評を頂いております。
- 最上階のミシュラン星付き展望レストランでは素晴らしいリヨンの街並みと、シェフ、クリスチャン ラームの旬の素材を吟味した極上のお料理で、夢のようなひとときをお過ごしください。
- リヨンの街を一望するパノラマを楽しみながらの優雅な気分で朝食を召し上がって頂けます。
- 日本語を話すレセプションスタッフがおりますので、安心のご滞在をお約束いたします。

©Gilles Trillard

©Fabrice Rambert

©Jean Luc Abraini

お問い合わせ
SOFITEL LYON BELLECOUR
20 QUAI GAILLETON - 69 002 Lyon　Tel : +33 (0)4 72 41 20 39
http://www.sofitel.com/gb/hotel-0553-sofitel-lyon-bellecour/index.shtml

担当者

Stéphanie CATIMEL
ステファニー・カチメル
セールスディレクター
Tel : +33 (0)6 46 67 74 09
stephanie.catimel@sofitel.com

プレス担当者

Yuki GOUVERNEUR
ユキ・グーベルナール
レセプション担当
h0553-om@sofitel.com

MERCURE LYON CENTRE CHATEAU PERRACHE
メルキュール・リヨン・サントル・シャトー・ペラーシュ

©Abaca Corporate　Etienne Rugger

- 1906年、建築家ジョルジュ・シュダンヌによって立てられ、歴史建造物に指定されているホテルで素敵な滞在はいかがですか。
- エレガンスと現代性を兼ね備える、アール・デコとアール・ヌーボーを組み合わせたスタイルが自慢のホテルです。
- 2015年に客室を改修し、心地よい滞在をお約束します。トリプル（3名部屋）、クアッドルーム（4名部屋）を含む、全120室ございます。
- 新しいテラス、およびペタンクやミカド（棒を引き抜くゲーム）などが楽しめる屋外遊戯スペース、6時から22時まで営業しているフィットネスルームも備えておりますので、余った時間も暇をもてあますことなくお楽しみいただけます。
- 「ラ・クポールLA COUPOLE」には間取りを自由に変えられる遊び心あふれるセミナースペース（面積350m²）もございます。MICEのお客様にお勧めです。
- ベルクール広場、エリア・コンフリュエンスや博物館まで、徒歩10分ほどの好立地です。

スタッフ一同、日本のお客様のお越しを心よりお待ち申しあげます。

©Abaca Corporate　Etienne Rugger

©Abaca Corporate　Etienne Rugger

お問い合わせ
MERCURE LYON CENTRE CHATEAU PERRACHE
12 cours de Verdun Rambaud, 69002 Lyon　Tel : +33(0)4 72 77 15 00
http://www.mercure.com/fr/hotel-1292-hotel-mercure-lyon-centre-chateau-perrache/index.shtml

来日者

Marta PARDO-BADIER
マルタ・パルド＝バディエ
支配人

担当者

Florence BARBIERI
バルビエリ・フローレンス
リザベーションマネージャー
Tel : +33 (0)4 72 77 15 06
h1292-gm@accor.com

NEW-AQUITAINE, SOUTHWEST FRANCE
ヌーヴェル・アキテーヌ地方観光局

Chateau de Monbazillac ©B Dupuy-CRTA

ヌーヴェル・アキテーヌ地方を旅する10の理由

- 720kmにおよぶパウダーサンドのビーチ、楽園のような4つの島（レ、オレロン、エクス、マダム）、有名な海水浴場（アルカション、ロワイヤン、ビアリッツ、ラ・ロシェル）、サーフィンに理想的な海（ラカノー、オスゴール、ビアリッツ）
- 陽光降り注ぐ恵まれた気候
- 高名なブドウ畑：ボルドー、コニャック
- 2017年7月2日より当地方中心都市ボルドー～パリ間の鉄道所要時間が2時間に短縮、歴史ある4つの町（ポワティエ、バイヨンヌ、ポー、リモージュ）
- 数々のUNESCO世界遺産（ボルドー、サン・テミリオン、サン・サヴァン・シュル・ガルタンプ修道院付属教会など）
- 芸術、工芸の名品（オービュッソンのタペストリー、リモージュ琺瑯、陶磁器、皮革製品など）
- フランス南西部のライフスタイルと、この地ならではのグルメの逸品（フォワグラ、キャビア、牡蠣、塩、山羊のチーズなど）
- 夏も冬も楽しめるスポーツ（ピレネー山脈での各種アクティビティ、大西洋沿岸でのサーフィンのほか、ゴルフ場も多数）
- 海から山まで、湖沼から森まで…それぞれに異なる魅力を放つ6大景観
  ピラ砂丘とアルカション湾/「緑のヴェネチア」の異名をとるポワトゥー地方の湿地帯（マレ・ポワトヴァン）/ドルドーニュ渓谷とラスコー/ランドの森/ピレネー山脈/ヴァシヴィエール湖
- 5つの自然公園
  ペリゴール・リムーザン/マレ・ポワトヴァン/ランド/リムーザン・ミルヴァッシュ高原/ピレネー国立公園

©Region_Nouvelle-Aquitaine_Pascal_Baudry

Lascaux ©JJ Brochard

Rocher De La Fileuse ©MalikaTurin

お問い合わせ
NEW-AQUITAINE, SOUTHWEST FRANCE
4 place Jean Jaurès 33000 Bordeaux　Tel : +33 (0)5 56 01 70 00
tourisme@tourisme-aquitaine.fr　http://www.visit-new-aquitaine.com

担当者

Patricia LE TERTRE
パトリシア・ルーテルトル
マーケティング部長
Tel : +33 (0)6 80 53 10 20
patricia.le-tertre@tourisme-aquitaine.fr

BORDEAUX TOURISM & CONVENTIONS
ボルドー観光会議局

©Axel Feris

「ロンリー・プラネット」誌の「2017年最も訪れたい都市ランキング第1位」に輝いたボルドーは、今、最高にホットな旅行先です。この街はワインの総合施設「シテ・デュ・ヴァンCité du Vin」を擁する世界に冠たるワインの都であり、UNESCOの世界遺産に登録されている18世紀の秀逸な建築遺産やフランス南西部の質の高い生活と「暮らしの美学（アール・ド・ヴィーヴル）」を誇ります。さらに、偉大なワインと星付きレストランが提案する美食、高級感あふれるホテルやスパやブティック、創造性に満ちた芸術の数々、クルージング、ゴルフ、サイクリングなども楽しめます。

- 2017年7月2日、パリとボルドーを結ぶ高速鉄道（TGV）が開業します。所要時間はたったの2時間！
- おすすめスポット「シテ・デュ・ヴァンCité du Vin」：感覚を刺激するワインづくしの冒険を通じて、ワインをめぐる文化と文明を紹介する施設です。
- ボルドーワイン祭りBordeaux Fête le Vin：2018年6月14日～17日開催。テイスティング、河沿いの2kmのワイン街道で繰り広げられる各種交流イベントなど。コンサート、音と光のショー、花火などが予定されています。

当観光局では個人とグループ向けにさまざまなテーマでボルドーの街、河、ワイナリーを発見するエクスカーションを提案しています。ガイドの手配や各種ご相談、オーダーメイドのサービスもお任せください。

©Steve Le Clech

©Vincent Bengold

お問い合わせ
BORDEAUX TOURISM & CONVENTIONS
12 cours du XXX Juillet CS 31366 F-33080 Bordeaux Cedex　Tel : +33 (0)5 56 00 66 00
www.bordeaux-tourism.jp

担当者

Julie BOUYÉ
ジュリー・ブイエ
ガイド付き観光&グループサービス
Tel : +33 (0)5 56 00 06 12
j.bouye@bordeaux-tourisme.com

プレス担当者
Alaïs PERRET
アライス・ペレ
プレス担当
a.perret@bordeaux-tourisme.com

PROVENCE ALPES COTE D'AZUR TOURISM
プロヴァンス・アルプ・コート・ダジュール地方観光局

Provence-Alpes-Côte d'Azur TOURISME

©V.Lucas CRTPACA

● **2018年、ル・カステレ・サーキットに、F1フランスグランプリが帰ってきます！**
ヴァール県内、トゥーロン、エックス・アン・プロヴァンス、マルセイユの三つ街に囲まれた場所に位置するル・カステレ・ポール・リカール・サーキットで、2018年晩夏、F1フランスグランプリが開催されます。

● **レ・キャリエール・ド・リュミエールLes Carrières de Lumièreにて、2017年3月4日～ 2018年1月7日まで新スペクタクル「ボッシュ、ブリューゲル、アルチンボルト――幻想と驚異」を上映**
16世紀の画家たちが描いた幻想と驚異の世界を探訪するスペクタクルです。

● **エクス・アン・プロヴァンスにフランスの香り漂うホテル「ヴィラ・ラ・コスト」が登場**
エクス・アン・プロヴァンスとリュベロン山塊に挟まれた田園地帯にあるシャトー・ラ・コストは、2004年にアイルランドのマッキレン家に買い取られ、アートセンターを備えたワイナリーとしていまや有名です。そんなシャトーの裏手に、2017年、新しい5ツ星ホテルがオープンしました。28室の独立したスイートルームを備え、ブドウ畑を見渡す眺望が楽しめるプライベートプール付きの部屋もあります。
レストラン「ルイゾンLouison」で采配を振るうのは、マルセイユ出身の3ツ星シェフ、ジェラール・パセダです。
www.chateau-la-coste.com

● **ミラマにマッカーサーグレンのアウトレットモールがお目見え**
2017年4月13日にオープンした「マッカーサーグレン・プロヴァンスMcARTHURGLEN PROVENCE」は、ラグジャリーな高級ブランドを一堂に集めた注目のアウトレットモールです。
www.mcarthurglenprovence.fr

● **サン・ラファエルにホテル・レ・ロッシュ・ルージュがリニューアルオープン**
「ホテル・レ・ロッシュ・ルージュ Hotel Les Roches Rouges」が改修工事を経て2017年春、5ツ星ホテルとしてリニューアルオープンしました。
http://www.hotellesrochesrouges.com/fr/

©P.Carrese CRTPACA

©CRTPACA

お問い合わせ
PROVENCE ALPES COTE D'AZUR TOURISM
Immeuble le Noailles - 62/64 La Canebière CS 10009 - 13231 Marseille Cedex 01
Tel : +33 (0)4 91 56 47 00　www.tourismpaca.com　www.provencealpescotedazur.trade

担当者

Sophie DRAGON
ソフィー・ドラゴン
プロモーション&マーケティング担当
Tel : +33 (0)4 91 56 47 27
s.dragon@crt-paca.fr

プレス担当者
Susanne ZURN - SEILLER
スザンヌ・ジュルヌ＝セイエール
プレスサービスチーフ
s.zurn-seiller@crt-paca.fr

NICE CONVENTION AND VISITORS BUREAU
ニース観光会議局

NICE COTE AZUR Convention and Visitors Bureau　TOP FRENCH CITIES

©ISSOCK-

● **地中海の「暮らし美学（アール・ド・ヴィーヴル）」が息づく街、ニース**
ニースはフランス第5位の規模をもつコート・ダジュールの中心都市で、国際的名声を誇ります。海と山に挟まれたこの街には観光アクティビティのオプションが盛りだくさん。文化、アート、ショッピング、ナイトライフ、レジャー、美食、イベント、スポーツなど、ありとあらゆる楽しみがこの地に集結しています。

● **秀逸な建築遺産に彩られた街、ニース**
ニースの街を散策すれば、ベル・エポック期の館やホテル、美術館、バロック様式の教会、花咲く庭園など、豊富な建築遺産を目にすることになるでしょう。
旧市街ではカラフルなマルシェや工芸品を扱う小さな店などが、発見に満ちたそぞろ歩きの楽しさを教えてくれます。

● **充実のミュージアムを抱える街、ニース**
ニースを訪れた人はまずこの街の多彩な魅力に驚き、次いで美術館やギャラリーでマティスやシャガールやニース派の作品を目にして感動を覚えることでしょう。

● **イベントでにぎわう街、ニース**
国際的なスポーツイベント、この地で古くから受け継がれてきた文化の祭り、クリスマス村、ニースジャズフェスティバル、カーニバル…これらの大規模イベントは四季折々にニースを満喫する絶好の機会となることでしょう。
2018年のニースのカーニバルは2月17日～3月3日に開催され、テーマは「宇宙の王」です。

● **壮大な自然に囲まれた街、ニース**
ニースはウィンタースポーツ、ハイキング、乗馬、サイクリング、ラフティングなど各種アクティビティを楽しむ旅の出発地としても最適です。

私たちはみなさまの旅の実現をお手伝いする、頼れる理想的なパートナーです。

©LisaDelSol

©J.KELAGOPIAN

©Kelagopian

お問い合わせ
NICE CONVENTION AND VISITORS BUREAU
BP 4079 - 5 promenade des Anglais 06302 Nice Cedex 04　Tel : + 33 (0)4 92 14 46 46
http://jp.nicetourisme.com/

担当者

Ria KOLEMBUSOVA
リア・コレンブソヴァ
レジャー開発マネージャー
Tel : +33 (0)4 92 14 46 24
ria.kolembusova@otcnice.com

プレス担当者
Isabelle BILLEY-QUERE
イザベル・ビリー＝ケレ
広報担当
isabelle.billey-quere@otcnice.com

HOTEL ELLINGTON NICE CENTRE ****

ホテル・エリントン・ニース・サントル****

- 「ホテル・エリントン・ニース・サントル****」は市中心部にある魅力あふれる4ツ星ホテルです。百貨店のほか、花市場および伝統的なレストランやバーでにぎわう旧市街、さらには高名な「イギリス人の散歩道（プロムナード・デ・ゾングレ）」まで歩いて5分の好立地を誇ります。
- 1950年代の小粋なムードとニースの伝統家屋の洗練されたデザインを組み合わせた独特のインテリアが特徴です。
- 部屋数はジュニアスイートを含む110室。客室にはコーヒー / ティーメーカー、ウェルカム・ミネラルウォーター、スリッパ、セイフティーボックスなどをご用意しています。
- ジャズのテイストに満ちたバーでは種類豊富なオリジナルメニューを提案。さらに、お得な値段で楽しめるハッピーアワーが毎日設けられています。バーは地中海を感じさせる160m^{2}の広々としたパティオにつながっています。
- 当ホテルは、環境に配慮した宿泊施設に授けられる認証「ラ・クレ・ヴェルト」、ゲイフレンドリーな施設を対象とした認証「ニース・イリゼ・ナチュレルマン」、観光サービス分野の国の認証「カリテ・トゥーリスム」を取得しています。

お問い合わせ

HOTEL ELLINGTON NICE CENTRE ****
25 Boulevard Dubouchage, 06000 Nice　Tel : +33 (0)4 92 47 79 79
www.ellington-nice.com/en/

担当者

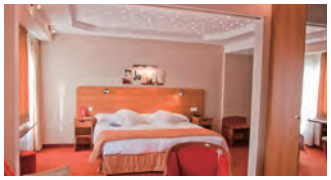
Mirna KLAI
ミルナ・クライ
副支配人
Tel : +33 (0)4 92 47 79 79
mirna.klai@ellington-nice.com

SPLENDID HOTEL & SPA NICE - GOUNOD HOTEL NICE

スプレンディッド ホテル&スパ - グノー ホテル ニース

- スプランディッド　ホテル&スパは全128室、その内126室がバスタブ付、65室がツイン&バスタブ、全室ケトル付、屋上にはパノラミック・プールもございます。
- グノッドホテルはベルエポック調の雰囲気の小じんまりとしたホテルで、全43室、その内16室のツインは全てバスタブ付きです。
- どちらのホテルもニースの中心に位置し、日本語衛星放送JSTVをご覧いただけ、日本語を話すスタッフがおり、日本人観光客には最適のホテルです。
- お部屋、エレベーターの改装を2015年から進めており綺麗なお部屋でおくつろぎいただけます。
- ロマンチック・ウェルカムという特別サービスも追加料金でご提供可能です。

  http://www.splendid-nice.com/accueil-romantique/



お問い合わせ

SPLENDID HOTEL & SPA NICE - GOUNOD HOTEL NICE
50 Boulevard Victor Hugo - 06000 NICE　Tel : +33 (0)4 93 16 41 00
http://www.splendid-nice.com/en/　http://www.gounod-nice.fr/en/

担当者

Michel TSCHANN
ミッシェル・チャン
総裁
info@splendid-nice.com

MARSEILLE TOURIST OFFICE AND CONVENTION BUREAU

マルセイユ観光会議局

TOP FRENCH CITIES

©M.Colin

マルセイユ――プロヴァンスの魅力あふれる街！

- プロヴァンス地方の中心都市マルセイユは、2013年に欧州文化首都の大役を担って以来、流行の先端を行く街となっています。
- 現代的な新市街が整備され、新しいミュージアムも次々に誕生しています。とくに国立ヨーロッパ地中海文明博物館（MuCEM）は必見。MuCEMからすぐの港には、新しいショッピングセンターも登場しました（日曜日もオープン！）。
- 2016年7月、ル・コルビュジエが手がけた「ラ・シテ・ラディユーズLa Cité Radieuse」が世界遺産に登録されました。歴史建造物に指定されている建物内部のアパルトマンの見学ツアーが開催されています。
- 小説『モンテ・クリスト伯』でおなじみの国定史跡、イフ城Château d'Ifや、地中海のフィヨルドとも形容される絶景の入り江を擁する美しい国立カランク公園も見逃せません！
- マルセイユは2017年、欧州スポーツ首都を担います！
- 2018年には大規模なピカソ展と、「愛」をテーマにした新しい文化イベント「ケル・アムール！」が開催されます。

©OTCM

©FLC OTCM

お問い合わせ
MARSEILLE TOURIST OFFICE AND CONVENTION BUREAU
11 La Canebière 13001 Marseille　Tel : +33(0)826 500 500
www.marseille-tourisme.com/uk

担当者

Cyrille SABOYA
シリル・サボヤ
プロモーション・レジャー・マネージャー
Tel : +33(0)4 91 13 89 23
csaboya@marseille-tourisme.com

プレス担当者

Marion FABRE
マリオン・ファーブル
広報担当
mfabre@marseille-tourisme.com

MARSEILLE PROVENCE AIRPORT

マルセイユ・プロヴァンス空港

aéroport marseille provence

©Camille MOIRENC

マルセイユ・プロヴァンス空港は数多くの便が乗り入れ、また各地と交通網で結ばれていることから、伝説的な人気を誇るプロヴァンスの、そして魅力あふれる南仏の玄関口となっています。

マルセイユ港からCOSTA社やMSC社による地中海のクルージングを参加したり、アルルやアヴィニヨンからローヌ川の船旅に出たりする際も当空港をご利用いただくのが便利です。

利用者を温かくお迎えすることをモットーに、当空港では快適で思い出深い旅のひとときをお過ごしいただくため各種サービスをご用意しております。

ごく近いうちに、日本とマルセイユが直行チャーター便で結ばれるようになることを心から願ってやみません。

©Camille MOIRENC

©Camille MOIRENC

©Camille MOIRENC

お問い合わせ
MARSEILLE PROVENCE AIRPORT　マルセイユ・プロヴァンス空港
Direction Commerciale et Marketing - BP 7 13727 Marignane Cedex　Tel : +33(0)4 42 14 27 15
http://www.marseille.aeroport.fr/

担当者

Romain WINO
ロマン・ヴィノ
テリトリアル・マーケティング・マネージャー
romain.wino@mrs.aero

Arles Camargue Tourism
アルル観光局

©Office de tourisme d'Arles

「芸術と歴史の町」アルルは、UNESCOの世界遺産に登録されています。

- ゴッホ、ピカソ、ルシアン・クレルグ、クリスチャン・ラクロワなど、数多くのアーティストの創造の源泉となってきました。
- 2018年、大規模施設がお目見えします。アルル・リュマ財団アートセンターfondation Luma Arlesがついにオープンするのです。これによりアルルは、世界の名だたる大都市に肩を並べるアート施設を抱えもつことになります。
- 個性あふれる魅力的なホテル、コンセプトの異なる種類豊富なレストラン、広範なテーマ（古代ローマ、カマルグ、美術、現代アートなど）を扱う種々のミュージアムなどが揃っています。
- 伝統の祭りが多数開催されます。なかでも有名なのが、民族衣装を身に着けたアルルの女性たちのパレードです（5月1日、7月第1週末）
- カマルグ地方の玄関口に位置しています。カマルグはピンクフラミンゴ、馬、雄牛で有名で、広大な風景と多種多様な動物で訪れた人を魅了します。
- アルルは誰もが認める文化の街で、写真祭Rencontres de la Photographieをはじめとする国際フェスティバルが多数開催されています。

アルルの街は無限の驚きを秘めています！

©Office de tourisme d'Arles

©Lionel-Roux_CAR2747

お問い合わせ　ARLES CAMARGUE TOURISM
12 Bd Emile Zola 13200 Arles　Tel : +33 (0)4 90 18 41 26
www.arlestourisme.com

担当者

Anne BENEZECH
アンヌ・ベネツェック
団体営業マネージャー
a.benezech@arlestourisme.com

プレス担当者

Francine RIOU
フランシーヌ・リウ
プレス担当
f.riou@arlestourisme.com

Occitania Pyrenees-Mediterranean Tourist Board
オクシタニー ピレネー・メディテラネ地方観光局

©ADT Aude

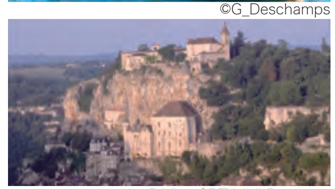
ポン・デュ・ガールからピレネー山中のガヴァルニー圏谷まで、ドルドーニュ渓谷から地中海まで、フランス南部に新たに誕生したオクシタニー地方にはミディ運河、アルビ、カルカッソンヌ、ルルド、コルド・シュル・シエル、コンク、トゥールーズ、モンペリエなど世界的に有名な観光名所が揃っています。

思い出に残る旅のアイディアと新着情報

- ロカマドゥールとカオールのあいだにあるラルバンクのトリュフ市を、巨匠アラン・デュカスのレストランでシェフを務めた経験をもつ料理人の案内で見学しましょう。
- 遊覧船、または船舶免許なしでも操縦できる船に乗り、日本人にとくに人気のある村、サン・シル・ラポピーまでロット川の船旅を楽しみましょう。
- コリウール村の小道を散策しましょう。コリウールはその陽光でマティスをはじめとする画家たちのインスピレーションを刺激した、野獣派（フォーヴィスム）発祥の村です。
- カルカッソンヌ城塞内の城壁に面した場所に建つ旧司教館に宿泊しましょう。
- ニーム市はUNESCO世界遺産の2018年登録候補地です。古代ローマ時代の遺跡を中心に見事な街が形成されており、それにより比類のない普遍的価値が生み出されています。
  2018年、ニームの円形闘技場の向かいにローマ文化博物館Musée de la Romanitéがオープンします。卓越した施設となるこの博物館は、フランスの現代建築プロジェクトとしては最大級のもので、革新的なミュージアム、地中海の香り漂う庭園、暮らしと文化の拠点として存在感を発揮することでしょう。
- 標高2,877mのピック・デュ・ミディに、ヨーロッパ一高い場所にあるプラネタリウムが開館します。プラネタリウムでは、名峰ピック・デュ・ミディの山頂という神秘に満ちた場所で繰り広げられた人類の挑戦を描いた映像作品が上映されます。
- ジャズ愛好家が集う国際的な音楽フェス、ジャズ・イン・マルシアックJazz In Marciacは2017年に40周年を祝います。この記念すべき年に、ノラ・ジョーンズ、ハービー・ハンコック、タジ・マハール、上原ひろみその他の豪華アーティストが出演する予定です。

オクシタニー地方観光局ではみなさまが観光コースを設定するお手伝いをし、当地方の宿泊先、レセプションエージェント、レストラン、アクティビティ、観光スポット等に関する相談を受け付けています。また、とくに当地方の2,000を超える宿泊施設に関する情報を提供しています。当地方には豪華なものから個性が光る魅力的なものまで、思い出深い滞在を約束する宿泊施設が揃っています。

©G_Deschamps


©D.Viet_CRT Midi-Pyrenees

お問い合わせ　OCCITANIA PYRENEES-MEDITERRANEAN TOURIST BOARD
15 rue Rivals CS 78543 31685 Toulouse cedex 6　Tel : +33 (0)5 61 13 55 11
www.tourism-occitania.co.uk

担当者

Nicole PRADINES
ニコール・プラディン
プロモーション マネージャー
nicole.pradines@crtmp.com

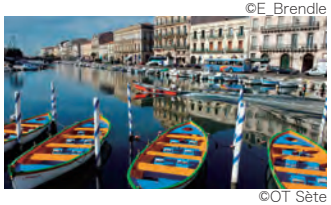
HERAULT TOURISME BOARD - DESTINATION LANGUEDOC

エロー県観光局

風光明媚なラングドック地方のいたるところで、数千年の歴史に裏打ちされたブドウ栽培の技が息づいています。ひんやりと涼しいカーブを訪れれば、きっと醸造家のワインづくりにかける熱い想いに触れることになるはずです。
それにしても、なんと長きにわたる歩みでしょう。エトルリア人とギリシャ人がこの地に最初のブドウの苗木を植えたときから、実に6000年の歳月が過ぎているのですから！ 地中海の長い浜を見下ろすようにして広がるこの地では、ブドウの栽培は伝統というよりも文明そのものです！
そして海に目を転じれば、当地方の海岸は地中海でもとくに自然が手厚く守られており、パウダーサンドの長いビーチと複数の自然保護区を抱えています。
つまるところ、地中海、世界最大にしてフランス最古のブドウ畑、国内随一の密度を誇る「フランスの偉大な景勝地」指定の名所の数々、ヨーロッパ最古の大学医学部と解剖学博物館を擁するモンペリエ、ミディ運河、フランス流「暮らしの美学（アール・ド・ヴィーヴル）」がラングドック地方の魅力をつくりあげているのです。

©Gilles Deschamps – OT Béziers Méditerranée

©E_Brendle


©OT Sète

お問い合わせ
HERAULT TOURISME BOARD - DESTINATION LANGUEDOC
maison du tourisme, avenue des moulins, 34184 Montpellier cedex 4　Tel : +33 (0)4 67 67 71 32
languedoc.com

担当者

Jean-François POUGET
ジャン＝フランソワ・プジェ
マーケティングディレクター
Tel : +33 (0)6 85 93 02 52
jfpouget@herault-tourisme.com

SO TOULOUSE

トゥールーズ観光局

TOP FRENCH CITIES

バラ色の街、トゥールーズで旅人を待つもの、それは…

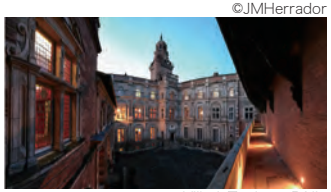
――伝説の飛行機、宇宙、科学、そして人間の英知から成る冒険です。そしてそこに旅人一人ひとりの冒険が加わります。それはこの街の太陽、歴史遺産や美しい自然を目にしたときに覚える感動、サイクリングやクルージングやそぞろ歩き、活気に満ちた賑やかな夕べなどから織り成されます。

トゥールーズはなにより秀逸な遺産を誇る街、そして人とのふれあいを大事にする、真の「生活の美学（アール・ド・ヴィーヴル）」が息づく街です。さらにはダイナミックに躍動し、現代的でコスモポリタンな個性を発揮しながらも、人の温もりが感じられる自然あふれる街です。

思い出に残る旅のアイディアと新着情報：

- ラグビーの中心都市、トゥールーズのヴィクトル・ユーゴー市場でグルメのそぞろ歩きを楽しみましょう。
- エアバス社の組み立て工場、次いでアエロスコピア航空博物館Musée Aéroscopiaを見学しましょう。
- 2018年、トゥールーズは欧州科学首都を務めます。それに先立ち、2017年10月16日から20日まで、シテ・ド・レスパスCité de l'espaceで第30回世界宇宙飛行士会議が開催されます。

©JMHerrador


©VilledeToulouseP.Nin

©GrandSiteToulousePatriceThebault

お問い合わせ
SO TOULOUSE
Arche Marengo 1 allée Chaban Delmas 31500 Toulouse　Tel : +33 (0)5 81 31 30 26
www.toulouse-tourisme.com

来日者

Adrien HARMEL
アドリアン・アーメル
観光部副局長
a.harmel@toulouse-tourisme.com

担当者

Julie SOUPENE
ジュリー・スペーヌ
プロモーション担当
Tel : +33 (0)5 81 31 30 26
j.soupene@toulouse-tourisme.com

プレス担当者

Marine ESCH
マリーヌ・エッシュ
広報担当
m.esch@toulouse-tourisme.com

DESTINATION PYRENEES
オート・ピレネー県観光局

©HPTE_PIERRE MEYER

オート・ピレネー県は世界的に名高い数々の観光サイトと、ヨーロッパでも類を見ない豊かな自然を抱えもっています。

ルルド：毎年数百万人が訪れるマリア信仰の聖地です。

ツールマレー峠：自動車道路としてはピレネー山脈一の標高を誇り、毎年ツール・ド・フランスの峠越えの舞台となっています。

ガヴァルニー圏谷：UNESCO世界遺産に登録されています。

ピック・デュ・ミディ：標高2,877mの山頂までロープウェイで簡単に登ることができ、ピレネー山脈を見晴らす絶景と、ヨーロッパー澄んだ空を堪能できます。

ピレネー国立公園：フランスとスペインにまたがるハイキングコースが数多く整備されています。

ピレネー・ロード・トリップPYRENEES ROAD TRIP：ピレネー山脈という国境のない“国”をめぐる伝説のコースです（徒歩、自転車、バス）。

フランスNO.1の温泉リゾート：スパセンターが8つあり、中でも日本式の温泉を備えた「バルネアBalnéa」はつとに有名です。

美食：ビゴールの黒豚、バウムクーヘン、マディランのワインなど。

ウィンタースポーツ：オート・ピレネー県ではバージンスノーの銀世界が広がる手つかずの大自然の中でハイテクスキーが楽しめます（9つのスキー場）。

©HPTE_OT LOURDES

©HPTE_PAUL COMPERE

©HPTE-Pierre Meyer

お問い合わせ
DESTINATION PYRENEES
11 rue Gaston manent - 65950 Tarbes CEDEX 9　Tel : + 33 (0)5 62 56 70 06
www.tourisme-hautes-pyrenees.com

担当者

Anna FONTAN
アンナ・フォンタン
国際コマーシャル・プロモーションマネージャー
Tel : +33 (0)6 37 76 99 43
anna.fontan@ha-py.fr

ACCORHOTELS
アコーホテルズ

ソフィテル パリ ル フォーブル

アコーホテルズは、世界95ヵ国に4100を越えるホテル＆リゾートと、3,000以上の高級レンタルホームを展開し、旅行・ライフスタイル・デジタルを通じ、ユニークな体験を提供する世界最大級のホテルグループです。フランス・パリを拠点とし、ラグジュアリーからエコノミーまで幅広いブランドで、現在フランス国内に1500を超えるホテルを展開しております。
昨年、FRHIホテルズ＆リゾーツの3つの名高いラグジュアリーホテルブランド：
ラッフルズ、フェアモント、スイスホテルがアコーホテルズの傘下に加わり、今まで以上のホテルセレクションを揃え、世界中から集まる旅行者に思い出に残る宿泊をお届けしています。

● アコーホテルズのブランドポートフォリオ：

ラグジュアリー及びアップスケールホテルブランド：
ラッフルズ、フェアモント、ソフィテルレジェンド、SOソフィテル、ソフィテル、Onefinestay、Mギャラリー by ソフィテル、プルマン、スイスホテル

ミッドスケール及びブティックホテルブランド：
25hours、ノボテル、メルキュール、MAMAシェルター、アダジオ

エコノミーホテルブランド：
JO&JOE、イビス、イビススタイルズ、イビスバジェット

リージョナルブランド：
グランドメルキュール、シーベル、ホテルF1

ル ロイヤル モンソー、ラッフルズ パリ

ホテル モリトール パリ – M ギャラリー by ソフィテル

イビススタイルズ パリ メリード クリシー

お問い合わせ
ACCORHOTELS
〒100-0011　東京都千代田区内幸町1-1-7 NBF日比谷ビル12F　Tel : 03-5157-1733
www.accorhotels.com

担当者

Hideki YAMAKI
山奇 英樹
グローバルアカウント マネージャー
hideki.yamaki@accor.com

プレス担当者

Eri ASABA
浅場 衣里
ブランド&コミュニケーションズ マネージャー
eri.asaba@accor.com

RAIL EUROPE JAPAN
レイルヨーロッパ

RAIL EUROPE
Inspiring connections

©SNCF-MEDIATHEQUE - ALEX PROFIT

レイルヨーロッパ　2017年のアピールポイント

- 2016年末をもってフランスレイルパスの販売が終了したことを受けて、2017年から新たにユーレイル フランスパスの販売が開始されました。フランス国鉄の列車に乗り放題となる同パスには、事前予約でディズニーランド・パリの入園チケットが20ユーロ割引、ナントのシティパスが半額になるなどのボーナス特典を備えています。
- ロンドンとパリ、ブリュッセルを結ぶ国際高速列車ユーロスターのパスホルダー料金が値下げになりました。1等にあたるスタンダードプレミアは38ユーロ、2等のスタンダードは30ユーロとなります。
- 2017年夏に2つの高速新線が開通予定です。TGVアトランティック線は、開通するとパリ～ボルドー間が従来から1時間短縮の2時間5分で運行されます。ブルターニュ・ペイ・ド・ラ・ロワール線は、開通するとパリからモンサンミッシェルの玄関口レンヌまで30分以上の短縮となる90分、ロワール地方最大の都市ナントへは2時間で到着します。隣国スペインを結ぶニーム – モンペリエバイパスは、2017年12月に開通予定で、開通するとパリ～モンペリエ間は、15分の短縮となる3時間未満で結ばれる予定です。
- 高速ネットワーク化が進むヨーロッパでは、近隣諸国への移動もスムーズです。例えば、パリからロンドンへは2時間15分、ブリュッセルへは1時間22分、チューリヒへは4時間3分、フランクフルトへは3時間38分でアクセスすることができます。
- フランス国鉄とスイス国鉄の50%ずつの出資により設立された公的法人であるレイルヨーロッパは、パリに本社を置き、世界の主要10カ国に事務所を設置しております。ヨーロッパの商品数のラインナップは業界トップで、世界最大の販売流通網を有しています。

©SNCF-MEDIATHEQUE - PATRICK MESSINA

©SNCF-MEDIATHEQUE - BRIGITTE BAUDESSON

©SNCF-MEDIATHEQUE - ALEX PROFIT

お問い合わせ
RAIL EUROPE JAPAN
〒102-0085　東京都千代田区六番町5-5　飯田ビル2F
www.raileurope.jp

担当者

Eri KAGAMI
加々美 恵理
在日代表
Tel : 03-5212-1160
kagami@raileurope.jp

CROISIEUROPE - RIVER CRUISES -
クロワジー・ヨーロッパ

CroisiEurope Cruises

©CroisiEurope

船旅を通じてヨーロッパとフランスを発見しませんか

フランスの運河からヨーロッパの伝説の大河まで、文化に触れる観光クルーズからのんびりくつろぐ長旅まで…クロワジー・ヨーロッパでは内容、行先ともにバライティ豊かなリバークルージングプランをご用意。あなたの夢に応える船旅がきっと見つかることでしょう。
クロワジー・ヨーロッパは1976年に創業したフランスのファミリー企業で、10～100室を備えた川船と平底船を50隻保有しています。
船はみな豪華ながらも親しみやすい温もりに包まれており、極めて快適な設備と、フランチテイストあふれるインターナショナルな雰囲気、定評のあるクルージングコース、そしてもちろん、船室、サロン、サンデッキから望むパノラマビューが魅力です。
船旅のメリットは、荷物をまとめて移動する必要がないところ。船室で一度荷ほどきすれば、あとはくつろいだままで旅を満喫できます。船が旅先で接岸するのは、その美で訪れた人の胸を打つ、さまざまな都市の中心部。至宝の芸術、地元の美食、その土地の文化や歴史が旅人のみなさまを待っています！
優れた利用者サービス、フランス伝統の美食の料理、飽くなき文化の追求といった価値を大切に守り、それらをどこよりも良心的な価格で提供している当社は、ヨーロッパ最大手のリバークルージングカンパニーに成長しました。
リバークルージングがなぜ快適きわまりない旅なのか、その答えをぜひ、クロワジー・ヨーロッパの船に乗り、ご自身の体験から導き出してください。それでは、船上でお待ちしております！

●クロワジー・ヨーロッパの強み

- 世界を股にかける豊富な経験
- 船上でのドリンク代（レストランとバー）まで含めたパッケージ料金
- 非常に優れたコストパフォーマンス
- ヨーロッパ最大手のリバークルージングカンパニー
- 船上で楽しむ生演奏とフランスの美食
- 質の高いエクスカーションプログラム

©CroisiEurope

©Goetten

©Haubtmann

お問い合わせ
CROISIEUROPE - RIVER CRUISES -
12, rue de la Division Leclerc - 67080 Strasbourg - Cedex　Tel : +33 (0)3 88 76 44 44
info@croisieurope.travel　http://www.croisieurope.travel/en-gb

担当者

Michel GRIMM
ミッシェル・グリム
海外セールスディレクター
Tel : +33 (0)3 88 76 41 97
MGrimm@Croisieurope.com

プレス担当者

Marjan LEVY
マリアンヌ・レヴィ
マーケティング・アシスタント
MLevy@Croisieurope.com

航空会社

AIR FRANCE
エールフランス航空

©AIR FRANCE

搭乗した瞬間からそこはフランス！

● エールフランスからはじまるフランスの旅
エールフランス航空は羽田、成田、関西の3空港から最大毎日4便を運航。日本とパリを直行便で便利に結んでいます。また、パリ シャルル・ド・ゴール空港からは、豊富なネットワークでフランス各都市へとスムーズなアクセスをご提供いたします。

● エールフランスで美食を堪能！
機内では、美食の国フランスをご体験ください。
エコノミークラスの機内では、お食事前にシャンパンなどの食前酒とスナックをご用意いたします。温かいメインディッシュはフランス料理または和食の2種類からお選びいただけます。フランスパンは空港内で出発時間に合わせて焼き上げたものをご提供。お食事に合わせて、フランスワインをお楽しみください。お食事後には、コーヒー、紅茶や食後酒でお寛ぎください。
また、有料のア・ラ・カルト ミールをご用意。4つのメニューからお選びいただけ、人気を呼んでいます。（日本発は3種類）

● 洗練されたデザインで、フランスのエスプリを感じられる機内
機内を彩るフレンチ・デザインも、エールフランスの旅の醍醐味のひとつ。明るくシンプルで上品なキャビンをご満喫ください。

©AIR FRANCE

©AIR FRANCE

©AIR FRANCE

お問い合わせ **エールフランス航空**
Tel：03-3298-9598（旅行会社サポートデスク）
営業時間：9時30分～18時00分
土曜、日曜、祝祭日を除く
*個人のお客様からのお問い合わせは承れません
URL：旅行会社専用サイト www.agentconnect.biz

THE ULTIMATE
CUVÉE ROSÉ
CHAMPAGNE
Laurent-Perrier
MAISON FONDÉE
1812
CUVÉE ROSÉ
CHAMPAGNE
Laurent-Perrier
MAISON FONDÉE
1812
BRUT
photographe Iris Velghe

ストップ！未成年飲酒・飲酒運転。妊娠中や授乳期の飲酒はやめましょう。お酒はなによりも適量です。サントリー酒類株式会社
ENJOY CHAMPAGNE LAURENT-PERRIER RESPONSIBLY

AIRFRANCE

FRANCE IS IN THE AIR

毎日の直行便で魅惑のパリへ*

機内ではフランス流のおもてなし。特別な空の旅をより快適に。

AIRFRANCE KLM

AIRFRANCE.CO.JP

*スケジュールの詳細はウェブサイトをご覧ください